

ちひろ美術館
セレクション

2010⇒2021

日本の 絵本展

ちひろ美術館・東京

2023 10/7 sat ⇒ 2024 1/14 sun

安曇野ちひろ美術館

2023 6/3 sat ⇒ 9/3 sun

ちひろ美術館・東京のイベント

●村上康成×はたこうしろう 対談

10/8 (日)

会場：練馬区立石神井図書館
詳細は、公式サイトでご案内します。

安曇野ちひろ美術館のイベント

●はたこうしろうミニトーク&サイン会

7/29 (土) 15:00~16:00

学芸員によるギャラリートークのゲストに絵本作家のはたこうしろうさんをお迎えし、『あなたがおとなになったとき』(講談社 2019年)についてお話しいたします。

会場：安曇野ちひろ美術館 展示室4 参加費：無料(入館料別)
定員：30名 申し込み：不要(参加自由)

●はたこうしろうワークショップ

世界にひとつの絵本をつくろう!

7/30 (日) 13:00~15:00

絵本作家はたこうしろうさんを講師にお迎えし、「ヘンデコでびっくりするような絵本」をつくります。

共催：松川村図書館
会場：松川村・すずの音ホール 参加費：500円(材料費込)
定員：30名 対象：年齢制限なし

申し込み：要事前予約(公式サイト/TEL.0261-62-0772にて)

特設サイト



展覧会とイベントの最新情報はこちらから!

※開館情報、会期、展示名、イベント情報は予告なく変更する可能性があります。ご来館前に、必ず最新情報をご確認ください。



きくちおき 「しるとくる」(講談社)より 2019年

主催：ちひろ美術館
協力：BL出版、あかね書房、アリス館、岩崎書店、偕成社、くもん出版、講談社、小峰書店、集英社、スイッチ・パブリッシング、玉川大学出版部、童心社、福音館書店、プロンズ新社、ポプラ社、理論社
後援：絵本学会、(公社)全国学校図書館協議会、(一社)日本国際児童図書評議会、日本児童図書出版協会、(公社)日本図書館協会



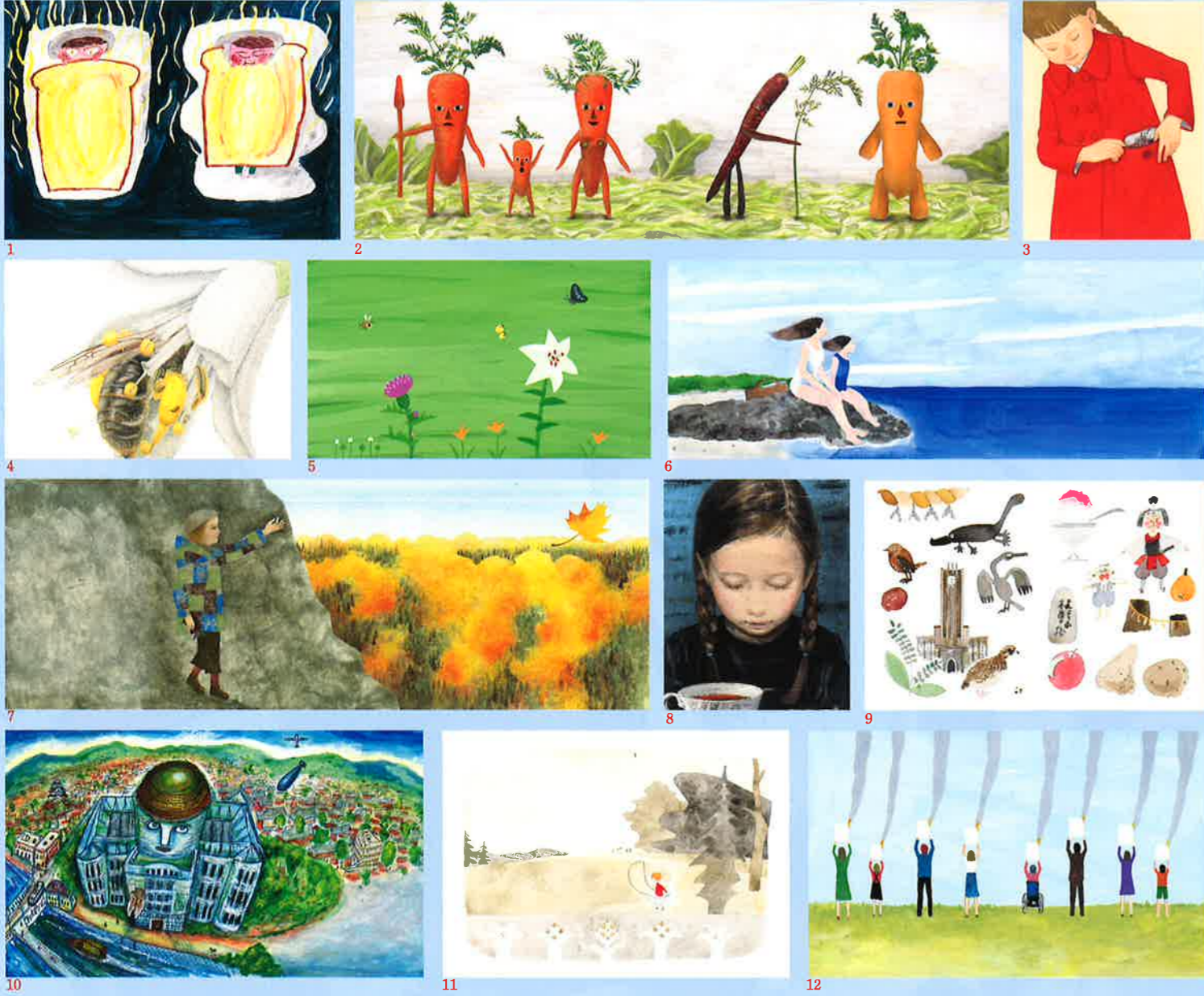
公益財団法人いわさきちひろ記念事業団

ちひろ美術館(東京・安曇野)

2010年以後を象徴する日本の絵本30冊

2011年の東日本大震災から始まった激動の2010年代。子どもを取りまく環境も大きく変化しました。画家たちは新しいテーマや表現に挑戦し、絵本を通して今を生きる子どもたちに向けたメッセージを発信し続けています。絵本の世界では、新しい世代のつくり手たちのめざましい活動も印象づけられました。また2010年代をとおして、「3.11」や「福島」を取りあげた絵本や、真摯にのちと向き合う絵本、過去の戦争に焦点をあて、平和の在り方を問う絵本など、時代をあらわす作品も生まれました。

ちひろ美術館では、10年ごとに時代を代表する絵本を紹介する展覧会を継続しており、今回は4回目となります。3年の延期を経て開催する本展覧会では、時代に求められた多様な表現に焦点を当て、2010年から2021年に出版された作品のなかから、注目を集めた絵本や、今後も活躍が期待される作家の作品を紹介します。



1 ミロコマチコ 『ぼくのふんはうみでできている』(あかね書房)より 2013年 2 tupera tupera 『わくせいキャベジ動物園』(アリス館)より 2016年 3 junaida 『の』(福音館書店)より 2019年 ※複製画で展示
 4 籠野鴻 『つちはんみょう』(偕成社)より 2016年 5 村上康成 『まっている。』(講談社)より 2020年 6 堀川理万子 『海のアドリエ』(偕成社)より 2021年 7 出久根育 『かえでの葉っぱ』(理論社)より 2012年
 8 酒井駒子 『まばたき』(岩崎書店)より 2014年 9 安野光雅 『しりとり』(福音館書店)より 2021年 10 スズキコージ 『ドームがたり』(玉川大学出版部)より 2017年 11 植田真 『ひばりに』(アリス館)より 2021年 12 上村亮太 『アネモネ戦争』(BL出版)より 2020年



13 はたこうしろう 『あなたがおとなになったとき』(講談社)より 2019年 14 阿部海太 『めざめる』(あかね書房)より 2017年 15 伊藤秀男 『はしれ、上へ! つなみてんでんこ』(ポプラ社)より 2013年 16 田島征彦 『ふしぎなともだち』(くもん出版)より 2014年 17 町田尚子 『ネコツメのよる』(岩崎書店)より 2016年 18 井上洋介 『つきよふたり』(小峰書店)より 2015年 19 しおたにまみこ 『たまごのはなし』(プロダクション)より 2021年 ※複製画で展示 20 みやこしあきこ 『もりのおくのおちやかい』(偕成社)より 2010年 21 ヨシタケシンスケ 『りんごかもしれない』(プロダクション)より 2013年 22 松本大洋 『いる』(スイッチ・パブリッシング)より 2017年 23 三浦太郎 『ちいさなおうさま』(偕成社)より 2010年 24 田島征三 『ぼくのがきがこえますか』(童心社)より 2012年 25 吉田尚令 『希望の牧場』(岩崎書店)より 2014年 ※東京館のみ
 26 荒井良二 『なんていんだばくのせかい』(集英社)より 2012年 27 長谷川龍史 『へいわってすてきだね』(プロダクション)より 2014年 28 田中清代 『くろいの』(偕成社)より 2018年 29 片山健 『とんとんとん』(福音館書店)より 2012年

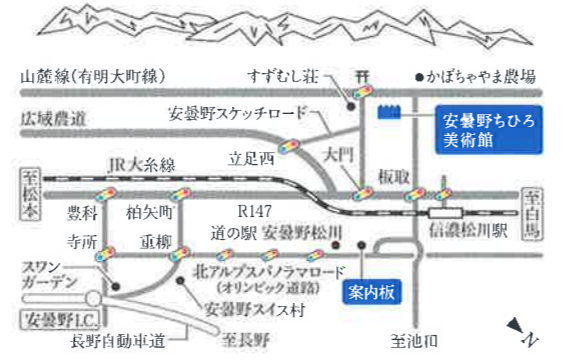
※絵本の刊行年を記載 (順不同) ※一部の展覧作品は入れ替わります。

公益財団法人いわさきちひろ記念事業団
安曇野ちひろ美術館
 〒399-8501 長野県北安曇郡松川村西原 3358-24
 TEL.0261-62-0772 FAX 0261-62-0774
 ●開館時間=10:00~17:00 (8月は9:00~17:00) ●休館日=水曜日(祝日は開館、翌平日休館) ※8月は無休 ●入館料=大人900円/高校生以下無料/年間パスポート3000円 ●交通 ○電車の場合=JR大糸線信濃松川駅より約2.5km(タクシー=5分・レンタサイクル15分・徒歩30分) ○車の場合=長野自動車道安曇野ICより約30分

AZUMINO ART LINE
安曇野アートライン
 ちひろ美術館は安曇野アートラインに参加しています

2023 **6/3**sat → **9/3**sun

同時開催
 ●1950-1970年代の絵本
 絵本画家いわさきちひろ
 ●ちひろ美術館コレクション
 熱帯の国々の絵本



公益財団法人いわさきちひろ記念事業団
ちひろ美術館・東京
 〒177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2 TEL.03-3995-0612
 テレホンガイド 03-3995-3001 FAX 03-3995-0680
 ●開館時間=10:00~17:00(入館は閉館の30分前まで) ●休館日=月曜日(祝日は開館、翌平日休館)/年末年始(12/28~1/1) ●入館料=大人1000円/高校生以下無料/年間パスポート3000円 ●交通○電車の場合=西武新宿線 上井草駅下車徒歩7分○バスの場合=JR中央線荻窪駅より西武バス石神井公園駅行き(抜14)上井草駅入口下車徒歩5分/西武池袋線石神井公園駅より西武バス荻窪駅行き(抜14)上井草駅入口下車徒歩5分

2023 **10/7**sat → **1/14**sun

同時開催
 ●いわさきちひろ
 やさしさと美しさ
 カナリヤと白い服の子ども 1971年

